

# 裂開する世界図絵

近代ヨーロッパの〈庭園〉表象における欲望・創出・媒介



〔日時〕 2011年3月10日（木）14:00-18:00

〔会場〕 新潟大学 人文社会系棟 第一会議室

- 14:00-14:50 安西信一（東京大学）  
「コテージ・ガーデン——内向するイングリッシュネス」
- 15:00-15:50 佐藤淳二（北海道大学）  
「庭と欲望：ルソー『新エロイーズ』の風景」
- 16:15-17:05 鷺見洋一（慶応義塾大学名誉教授・中部大学）  
「直接性から間接性へ——表象領域の変容と転換」
- 17:20-18:00 全体討議・質疑応答

「世界図絵」はここでは言葉と事物の蒐集と分類に駆られた人類知を指す。近代への転換期、いかなる変容がそこに見られたのか。その事例の一つとして〈庭園〉表象の新たな創出や、この人工的な場に多様に重ねられた夢想や欲望を読み解きつつ、世界表象の新たな近代的相貌を俯瞰する。

「19世紀学研究所」主催

人文学部・19世紀学学会 共催

連絡先：

025-262-6468（逸見）

025-262-7601（森田）